

4. 観光

	タイトル	意見等
1	藍の花を咲かせる	徳島県では、すでに知られている観光資源は多い。だが、飛行機で来られた県外客を迎えるのは阿波踊りのみである。時には人形浄瑠璃の人形があってもよい。さらに、阿波藍と口が酸っぱくなるくらい言っているのに、藍の花を見たことのない県人さえ少なくない。松茂町で栽培しているので無理に咲かせてもらった。藍は花が咲く前に刈り取り?にするので見かけるチャンスはないのである。残念ながら松茂町は新品種で白っぽく、イメージの藍の花ではなかった。 空港線の道路脇かとくどくターミナルや三木家周辺で藍を栽培ではなく花を見てもらう鑑賞用として栽培してはどうか。藍とよく言っているのに花を見たことのない徳島の人が多いのは寂しいものだ。
2	鳴門スカイラインを新型自動車の試乗コースに	広島県の自動車メーカーの新型自動車の広報向けのモータージャーナリストや自動車雑誌向けの試乗コースに鳴門-淡路島の区間が選ばれておりYoutubeですべての動画を拝見しました。 鳴門の有名店も登場してきて非常に馴染み深いものですが高速道路のコースが中心で、一般道の試乗動画があまり出てこなかったです。 鳴門には鳴門スカイライン(徳島県道183号亀浦港榎木線)という自動車のテストコースにはピッタリな道路があります。撮影時には要望に応じて一部通行止めになり、スカイライン隣接のレストランを貸し切ってクローズドなコースとして提供するプランを各自動車メーカーへアプローチしてはいかがでしょうか？ 東京から飛行機で1時間のフライトで来れて、空港近くに線形の良く空いてる高速道路と、鳴門スカイラインのような道が完備されている箇所は貴重です。
3	魅力度アップについて	○後藤田正純徳島県知事は鳴門市をタイ王国のプーケットのような世界的なリゾート地にしなければならない。 ※ イメージ的には、マドンナの「ラ・イスラ・ボニータ」の歌